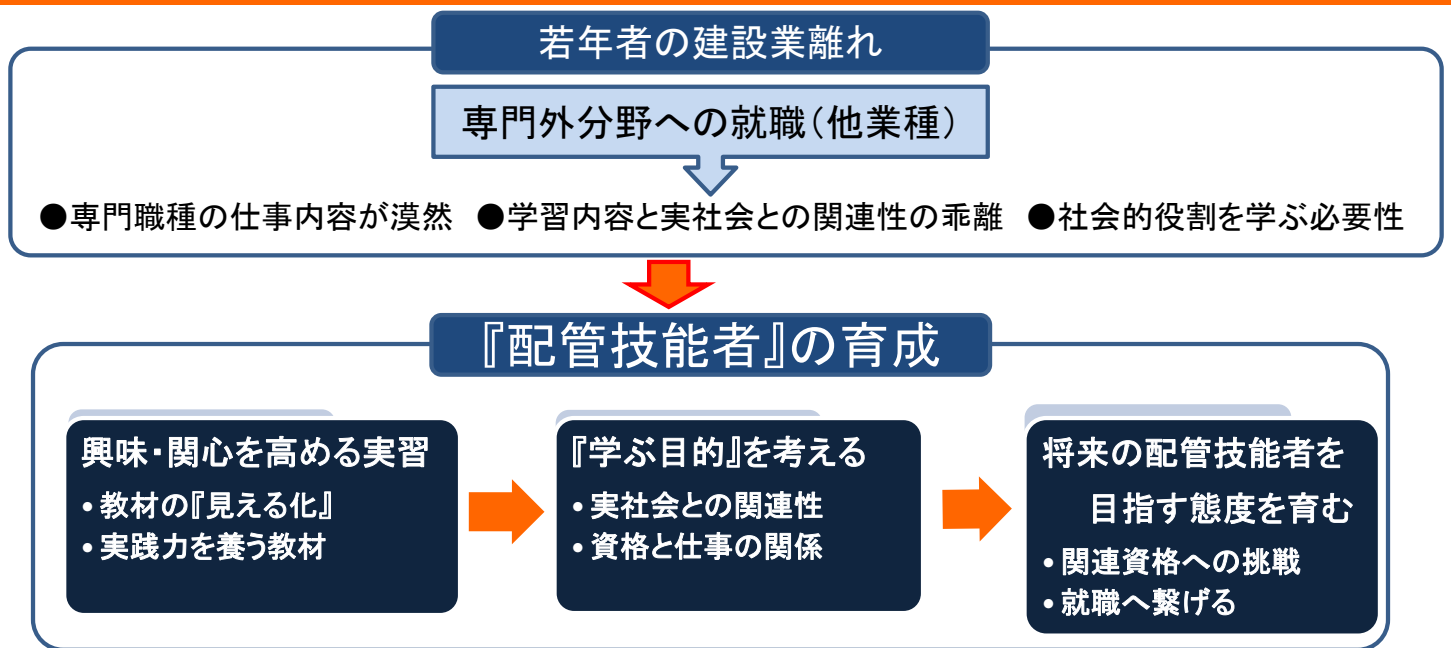


平成29年度	1年長期研修	校種・領域	高等学校 工業
テーマ	配管技能者を育成する指導の工夫		
サブテーマ	科目「実習」における建築配管に関する教材作成を通して		
概要	☐ 専門技術や関連資格の習得に関心はあるが、将来の仕事へ繋げる意識が低い ☐ 学習する知識や技術が実社会でどう活用されているか理解度が低い ☐ 少子高齢化、職業の多様化、若年者の業界離れへの対応が求められている 課題解決のために 実習手引書やモデル見本などの見える化に配慮した教材を作成し、生徒が活用することで配管技術に興味・関心を高め、将来の配管技能者を目指す態度を育むであろうとし、本研究を行った。		
キーワード	設備工学、配管技術、配管技能者、技能検定（建築配管）、教材の「見える化」、モデル教材、学びの目的		

イメージ図



成果

- ☐ 実習手引書やモデル教材を作成し、生徒が活用することで興味・関心が高まり、配管技能の向上に繋がった。
- ☐ 動画教材を活用し、配管技能者としての社会的役割や、資格と仕事の関連性についての学習により、配管職種へ目を向ける生徒が増加した。
- ☐ 実習手引書の作成を通して、職員の連携や情報共有化が図られ、実習に関する指導法の標準化が図られた。